



今年も

地域課題の解決を目指すプロジェクトが続々始動!

参加者募集

文京社会起業フェスタ開催!

report

- * 支援プロジェクト
- * 文京ミ・ラ・イ対話
- * NPO 活動PR フェア

文京社会起業フェスタ2015

いいね! から、街の仲間をつくろう!

2/11

水・祝

13:30
17:00

場所

文京シビックセンター
2階小ホール (文京区春日1-16-21)

参加無料

申込 不要。当日直接会場へ。

対象

文京区発の社会起業を知りたい方、
新しい地域活動に興味のある方ならどなたでも歓迎!

「誰かに役立つことをしてみたい」

「困っている人を助けたい」

「もっと、みんなが幸せになれたらいいのに」

そんな思いを持っている人は、街にたくさんいます。

もしかしたら、街ですれ違っている人の中に、同じ思いの人がいるかもしれないのに気づけなまま過ごしていませんか。

「文京社会起業フェスタ2015」は、文京区を住みやすい街にするために、こんな活動があったらいいのでは?と提案する人と、区民のみなさんの出会いのイベントです。

提案者は、新しいプロジェクトを始めたばかりの人たち。

未完成だからこそ、あなたの「いいね!」の一言が提案者にとっての、大きな励みになり、また、活動を継続するための原動力となります。昨年度も、このイベントで、新しい活動への多くの共感が生まれ、共に活動する仲間に出会えた人もたくさんいます。

あなたが探している人、あなたを待っている人との出会いがあるかもしれません。ぜひ、お気軽に、ご参加ください!

プログラム

- 1 オープニング・シンポジウム
「いいね! から街の仲間をつくろう!」



齊藤志野氏
まち暮らし不動産 運営
株式会社N9.5
代表取締役

街中で、みんなで作って食べよう!
~おたがいさま食堂の楽しさって?



井上英之氏
慶応義塾大学
特別招聘准教授
INNO LAB co-founder

カリフォルニアから見える
生きるということ、働くということ

暮らしやすい文京区を
みんなで作ろう!

成澤廣修
文京区長



- 2 いいね! 交流会

- 文京区で活動をしている地域プロジェクトの紹介
- 新しい地域プロジェクト提案者の
ポスターセッション&交流

ゲスト・プロフィール

齊藤志野氏

地域とつながりのある暮らしや不動産のあり方を模索し、杉並区阿佐谷にて、人と人とまちを結び「まち暮らし不動産」を立ち上げる。また「食」を通じて地域とつながり、まちの多様性を楽しむ「おたがいさま食堂」の主宰など、地域でのつながりづくりを多面的に実践している。

井上英之氏

ソーシャルベンチャーパートナーズ(SVP)東京の設立、慶応大学SFCの社会起業関連の授業開発など、社会起業の市場創出に取り組む。12~14年、日本財団国際フェローとして、米国スタンフォード大学、クレアモント大学院大学に客員研究員として滞在。



昨年の様子

2014年度 支援プロジェクトの活動紹介

昨年8月から支援を開始した2つの地域課題解決プロジェクトの活動状況をご報告します。

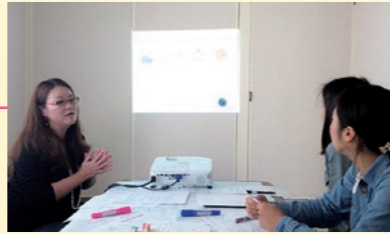


地域版フューチャーセンター&心地よく暮らし、はたらくLoco-working拠点 「文京版cococi」立ち上げプロジェクト(cococi2000) 株式会社Polaris

Polaris (ポラリス) は、世田谷区で女性がライフステージに合わせて柔軟に働く「セタガヤ庶務部」を実践しています。この経験をベースに、文京に暮らす子育て中の女性が、自分の力を活かしながらそれぞれの時間や希望に応じて「心地よく働く」ことができる環境づくりを目指しています。

支援期間中は、精力的に仕事の発注元となる事業者向けの説明会を実施したり、区内企業の訪問を行うことで、地縁のない文京区でのネットワークづくりを進めてきました。また、心地よい働き方を考える座談会の開催などにより、大手企業でのオンもオフもない働き方に疑問をもって退職した人や、出産をきっかけに地元で働きたい人、今までずっと専業主婦だったが一歩を踏み出したい人など、「心地よい働き方」というコンセプトに賛同した様々な女性が集まってきました。

今後は、実際の仕事の発注を増やすための活動や、本プロジェクトで、働きたい人の受け皿となる「ブンキョー庶務部」の組織化を進めていきます。女性の新しい働き方について興味のある方は、今後、開催される座談会や説明会などに、ぜひご参加ください。



2 échelleプロジェクト échelle(エシェル)

子育て中の女性はどうしても子ども中心の生活や考え方に、自分のことが後回しになりがちです。échelle(仏語で「はしご」)プロジェクトは、結婚・妊娠・出産を理由に仕事を辞め、子育てに専念することを積極的に選びながらも、いつかは働きたい・地域で活動したいと思うママが、自身のライフビジョンを描き、自立した自分を心の中に持って、社会とつながるためのきっかけを提供しています。

その第一ステップとして、将来に向けて、一旦離れてしまった社会との距離をはしごを使って少しずつ登っていくように、手軽に参加できるワークショップを実施しています。ワークショップでは、必ず、「〇〇ちゃんママ」ではなく、個人として参加することを重視しており、「ママ」として輝くだけでなく「私」として輝くママを増やすことを目標にしています。

今後は、ママたちがさらにステップアップしていくための、自分自身について考えるワークショップなども企画していく予定です。

※échelleプロジェクトは11月末で支援は終了となりましたが、今後もこれまでの経験を活かし、事業展開を図っていきます。

文京ミ・ラ・イ対話「こんなことしてみたい！」

文京ミ・ラ・イ対話は、昨年9月から12月に4回開催し、第1セッションでは、区外で活動をされているゲストの問いかけをきっかけに視野を広げて地域の課題について話し合いました。また、第2セッションでは、文京社会起業アクション・ラーニング講座受講生の自らの課題認識や課題解決のアイデアの問いかけをきっかけに、より具体的に理想とする将来像や、将来像の実現に向け、現状とのギャップを埋めるための解決策について話し合いました。対話で出された課題や将来像は、社会起業アクション・ラーニング講座受講生をはじめとした担い手の活動のヒントとなって、具体的なアクションへと活かされていきます。

参加者の課題認識▶第1セッション及び第2セッションの対話より

重点テーマ①

まちで健やかに子どもが育つ文京区

中高生の健やかな育ちのために

- スマホなどのネット、ゲームなどに依存しがちで、リアルな体験や情報に触れる機会が少ない
- 自分に自信のない子が多く、一つの価値観に縛られ、多様な価値観や存在が認められない
- 学校の学習や部活で忙しく地域活動に参加する機会や時間がない、地域に居場所がない
- 大人の価値観を子どもに押し付け過ぎて、子どもたちのやることに、大人がお膳立てし過ぎる

困難な状況にある子どもたちのために

- 生活保護世帯以外でも、生活困難な状態にある世帯や孤立している親はいると思うが、アプローチする方法がない
- 精神的な課題を抱える子どもたちが見える化しない
- 親の関心や経済力、教育の格差がある

地域で子どもを育てるために

- 近くに学校があっても子どもへの関心が薄い
- 子育て支援に使える場所が限られる
- 子どもが地域に目を向ける機会が少ない

重点テーマ②

暮らしやすい文京区を実現する地域力

安全で安心なまちを実現するために

- 近所づきあいが希薄で、高齢者へちょっとした声かけをしたり、高齢者が気軽にヘルプを出すチャンスがない
- 新しく住民となった人が気軽に地域に入れない
- 一人暮らしのお年寄りの情報などは個人情報のため、限られた人しか知られることがなく、災害時の対応に不安がある
- 高齢者に対する既存の見守りサービス以外に、気軽に区民が参加できる仕組みがなかなか作れない

地域の資源を活用するために

- 商店街の空き店舗や空き家があるが、有効に活用されていない
- 商店街など地元のお店は情報が少なく、利用しにくい

ミドル世代の地域活動を促すために

- 他の世代に比べ、ミドル世代のための地域活動の場やサポートがない
- ブランクのある女性の社会復帰のサポートがない
- ミドル層向けの地域でつながる場がない

地域のつながりづくりのために

- 場所だけあっても、人のつながりは生まれにくい



こんなことしてみたい!▶第2セッションの対話より

子どもたちのために!

地域の大人が先生になる

地域にいる大人が遊びやキャリア教育の先生となり、多様な経験を子どもに伝える

多様な価値観を体験できる場をつくる

ご近所宿泊体験や放任キャンプなど、今までの価値観とは違う体験ができる機会をつくる

子どもによる子ども会社をつくる

子どもたちが会社経営を体験することで社会の仕組みや職業を知る

地域運動会の開催

学校を中心とした、地域の人が参加できる運動会で地域のつながりを作る

10代の女性が正しい健康について知識を身につける

間違った美意識や情報による拒食症や性体験から傷つく女性を守る

継続的なキャリア教育

1回だけの職業体験ではなく、継続的に職業やキャリアを考えられるように学校で体系的なキャリア教育をする

専門家を派遣する仕組み・コーディネーター育成

ライフプラン、お金、性教育、食生活等について第三者を招いて考える場を提供する

中高年のために!

中高年女性の社会復帰を相談できる場づくり

中高年女性が、家族のことや、仕事の不安を話せる場をつくる

中高年女性向けの就職サイト

一般の転職市場から外れた世代向けのサイトをつくる

介護する人がほっとできる時間を提供

介護する人のストレスや体の負担を軽減&鍼灸で減らす



地域のつながりづくりのために!

空き家の活用

公共的に活用し、地域のつながりをつくる



自分が主役になれるお店

自分の経験をアウトプットして人に役立てるイベントができるお店をつくる

地域の専門家とつながる

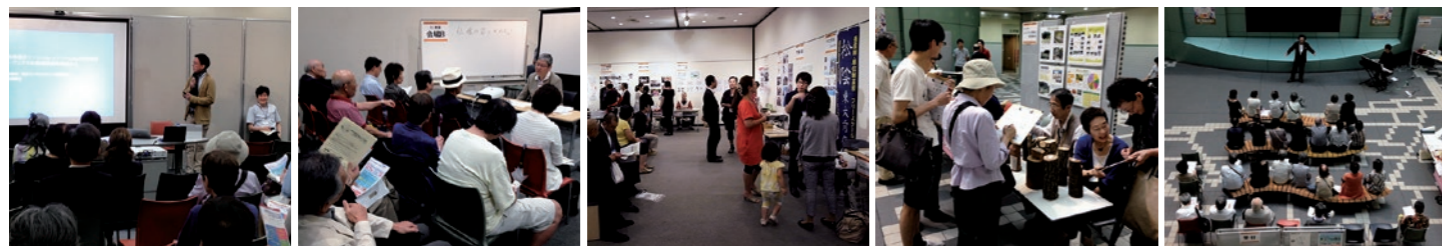
地域に住まわれている専門家と地域の人のつながりをつくる

楽しい防災イベントで繋がりを

非常食グルメ大会など楽しく防災意識を高められるイベントを開催する

NPO活動PRフェア 文の京つながる学び市を開催!

文京区内には、公益活動を行うNPO法人が数多くあり、環境保全、社会的弱者の救済、生きがい、健康増進、スポーツ振興など様々な形で、社会課題を解決するための活動を行っています。昨年9月7日(日)に文京区に拠点を置き活動するNPOの活動を区民の皆さんに知っていただき、また、団体同士のつながりをつくるための、「文京区NPO活動PRフェア」を開催しました。当日は、26団体が参加し、区内外から400名以上が来場し、盛況なイベントとなりました。フェアは、それぞれの参加団体が、専門性に富んで興味深い活動をされていることを活かし、NPO活動の紹介展示に加えて、団体主催のミニ教室や、体験展示・実演コーナーを設けました。各コーナーでは、社会課題を知る講座、折り紙教室、タブレットの使い方講座、コミュニケーションゲーム体験、ニュースポーツ体験、ミニオペラコンサートなど、各団体の工夫を凝らした催しが行われ、参加者は、休日のひと時を楽しんで過ごされました。NPOの活動は、私たちの生活から遠いものばかりではなく、身近な課題に着目して取り組んでいる団体も多くあります。参加者からは、「面白かった、興味をもった団体を後から調べてみたい」など、このイベントをきっかけにNPOに興味をもたれたご意見も寄せられました。今回のフェアを契機に、区民のみなさんと団体との交流が進み、NPO活動の輪が広がっていくことを期待しています。



2/11 (水祝)
開催

文京社会起業フェスタ2015

フェスタのポスターセッションに出展予定のプロジェクトのテーマを紹介します!

「社会起業アクション・ラーニング講座受講生」のプロジェクトテーマ

※出展予定プロジェクトの詳細は特設サイトからご覧ください。

子どもたちの健やかな育ちを支援

- 自分探検Lab. ～「自由・自立・責任」を育む～
- ぶんきょう・クエスト～子どもたちよ、スマホを持って外に出よう!
- アートを通じて、大人と子どもの「やりたい」を実現する場づくり
- 通信制高校の学習センター
～変える・挑戦・自立!!好き勝手に。でも謙虚に
- 知る楽しさ、学ぶ楽しさ Da Vinci KIDS
- 10代の女の子のHappy Project

つながりづくり

- 小石川植物園グリーングッズ事業
- 提案・対話型プラットフォーム「BUNKYO TALKER」
- 忙しい人も参加できるようなコミュニティづくり

まちづくり

- 地図のナゼナニまちづくり
- 文京区空き家活用プロジェクト

人の力を応援

- ファイナンシャルプランナー関連業務に関わることを目指した中高年代女性の再就職支援
- 鍼灸を利用したセルフケアとコミュニケーション



「2014年度登録プロジェクト」のプロジェクトテーマ

- ★ 地域コミュニティ情報共有の仕組み作りプロジェクト
- ★ 地域密着型ミュージックファシリテーター養成プロジェクト
- ★ 文京いきぬきプラットフォームの構築
- ★ 「文京かるた」製作・普及プロジェクト
- ★ échelle(エシェル) プロジェクト
- ★ 「文京版cococi」立ち上げプロジェクト

直撃! 地域で活躍するアクション・ラーニング講座卒業生たち

社会起業アクション・ラーニング講座を卒業後、自ら立ち上げた事業を加速・発展させている方たちを紹介します。

みなさんに共通していることは、小さくできることから始めて、トライ＆エラーから学んでいこうとする姿勢です。どのように事業を展開しているのか伺いました。

2013年度支援プロジェクト

子育てKitchen (キッチン)

田中由美子さん

「子育てKitchen」は、幼児期でも親子で一緒に料理を楽しむ「台所育児」を提案し、親子コミュニケーションを促し見守る子育てを推進しています。

当初は、自宅で教室を開催していましたが、支援プロジェクトに選定されたことにより、「求められているもの」「提供できるもの」「解決すべき課題」「オリジナリティ」などを具体的に考えられるようになり、対外的に伝えるメッセージが明確になりました。昨年9月には、白山に事務所も構え、運営するスタッフも増えました。



「無駄はない! 失敗したからこそ見つけることがいっぱいある。モヤモヤすることもあるけど、前に進まなければ終わってしまう。やってみてダメなら戻ればいい!」それを日々繰り返しています。

<http://kosodatekitchen.com/>

2014年度登録プロジェクト

本郷いきぬき工房

瀬川智子さん

10年前から故郷である本郷で仕事をつくりたいと思っていたところ、社会起業アクション・ラーニング講座が目にとり参加しました。阪神大震災後の現場生活3年間で学んだ「最後の一人に寄り添いたい」という思いと、東北の皆様から授けて頂いた生き抜く力を伝承していくため、「震災をみんなで生き抜く文化の創造と息抜きの場所の創出」が活動のテーマ。文京ミ・ライ対話や社会起業フェスタでの発表の機会は、具体的な参加型イベントを実行する原動力となりました。まずは共助コミュニティづくりの研修や訓練等を試行錯誤して本郷でモデルを確立させ、将来は日本中に広げていきたいと考えています。この1年間の活動を通じて、多くの仲間と気づきに恵まれました。「挑戦した人だけに見える景色がある!」ということを実感しています。



イベント案内

日時▶1月29日(木) 19:00 ※参加無料
会場▶シビックセンター5階 A・B会議室

内容 「まちの弱みを強さに変える
フューチャーセッションin文京」

<https://www.facebook.com/ikinuki.labo>

2013年度社会起業アクション・ラーニング講座卒業

NPO法人Curiosity (キュリオシティ)

小川智康さん

「社会験学」(しゃかいけんがく)を通じ、子ども・若者世代にリアルな社会経験の場を提供する活動をしています。昨年7月より、高校生自身が社会問題を把握し、チャリティイベントを企画・運営して得た収益金を支援したい先に寄付する「社会験学コンテスト」を、約30名の高校生が参加して実施しています。この事業は、昨年の社会起業フェスタで出会った社会人サポーター等の協力を得て実現できました。こうしたプログラムを通じて、高校生のニーズや実態を把握し、次の新しいプログラムづくりに活かしています。「人とつながる」これが事業成功のポイントです。



イベント案内

日時▶1月31日(土) 14:00 ※参加無料
会場▶文化シャッターBXホール

内容 「社会験学コンテスト最終報告会」
※高校生の約半年にわたる活動の成果報告会です。

<http://curiosity-pr.blogspot.jp/>

詳細は特設サイトから

対話の場や社会起業講座の参加者募集、活動レポート、地域での取り組みなどを掲載しています。

「文京ソーシャルイノベーション・プラットフォーム」

bunkyo-sip.jp

Facebook、twitter、メールマガジンでも情報を発信しています!



新たな公共プロジェクト事務局:



文京区

empubliC

株式会社エンパブリック

印刷物番号 D0514056

■発行:文京区 新たな公共プロジェクト事務局
■お問い合わせ先:文京区 区民部区民課 協働推進担当
TEL 03-5803-1167 FAX 03-5803-1340
mail b-sip@city.bunkyo.lg.jp